

保護者説明会記録（浮羽中学校校区）

日時：2025 年 9 月 5 日（金）19 時～20 時

場所：うきは市立図書館 3 階小ホール

参加者：25 名

事務局：うきは市教育委員会（樋口教育長、江藤課長、坂本指導主事、熊懐係長、井上係員）  
福山 C（山本）

- ・現中学校に建て替える案が最適案として進められているとのことだが、部活動環境等についても配慮して頂きたい。
- 現在、案 1 のモデルスタディを行っているが、新校舎を配置した上で、標準程度の校庭は確保できる案となっている。但し、校庭のうち、特に広さが必要な野球グラウンドについては、どのレベルのグラウンドを確保するかが懸案である。現時点では、子どもたちの学習環境を第 1 に考え、現在のグラウンドに校舎を新設した上で、円滑に生徒を移す案としているが、現在のスタディ案よりさらにグレードの高いグラウンドを望む声が多ければ、他の配置案も考えられる。
- ・統合することはやむを得ないし、コスト面等を考えても 1 か所に統合するのも適切かと思う。小中一貫校を建てて頂けると有難いと思うが、スクールバス等の快適な通学面についても何か考えられているのか？
- 頂いたご意見も踏まえて、今後、皆様と一緒に考えていきたい。
- ・人口減少が進む中、先のことも考慮に入れて頂きたい。まち全体の中心部はどうするのか、学校跡地はどうするのか、一緒に考えていって頂きたい。
- 跡地活用についても、今後、担当部署とともに皆様と一緒に考えていきたい。例えば 30 年後はさらに人口減少していると思うが、今回のプランは、浮羽町域に学校を残すというプランである。
- ・現中学校敷地に浮羽町域の小中学校を全部統合するとのことだが、スペース的に入るのか？
- モデルスタディをしたところ、近隣の類似施設である香春思永館程度のスペースは確保できている。さらに、香春思永館の視察に伺った際、体育館や駐車場の課題があるとの話があった。その点についても、対応できるプランを検討している。
- ・他の都市からも通いたくなるような魅力的な小中学校にして欲しい。
- ご意見として承らせて頂く。近隣の類似施設としての香春思永館では、周辺の市から転入生がきているとのことであった。そういう魅力的な学校をつくっていかねばと考えている。
- ・スクールバスについて、現中学校敷地に集中して集まってくるとなると、スクールバスの運行も効率化・充実するのではないかと期待している。
- うきはバスも AI デマンドバスというシステムの採用を検討中であり、スクールバスとの連携により、更に効率化、利便性の高いものになっていければと考えている。
- ・提案ですが、第 1 案でいくのであれば、全国的にも注目されるような、大胆な学校づくりをしてもらえるとありがたい。
- ご意見として受け賜る。ハード面とソフト面の両面から、魅力的な学校づくりとしていきたい。

以上